

建築物・構造物の耐震補強と制振技術

～建築物耐震改修促進に向けて～

◆ 講演

◇ 「制振構造と最適化」

講師 山川 誠 氏 東京電機大学 未来科学部建築学科 准教授

概要：近年、制振装置の利用に代表されるように建築構造の複雑化・高性能化が進み、限られたコストの中で多種多様な性能要求を満たす設計を行うことはより困難になっています。このような背景の下、設計者を支援するための構造設計理論について最近の進展状況を紹介します。

◇ 「コンクリート系構造物の耐震補強と修復」

講師 立花 正彦 氏 東京電機大学 未来科学部建築学科 教授

概要：日本で独自に発達・体系化したハイブリッド構造の一種である鉄骨鉄筋コンクリート構造物について地震被害を含めた概略史を述べ、コンクリート系構造物の耐震補強並びに修復技術について、写真等の実験資料を用いて紹介します。

◆ 交流会

参加者全員による立食形式の懇親会

日時：平成25年7月10日（水） 14:00～18:00

会場：東京電機大学（東京千住キャンパス）

参加費：無料（交流会含む）

締切り：平成25年7月8日（月）

主催：東京電機大学 / リそな中小企業振興財団 / 埼玉りそな産業経済振興財団

～ 開催要領 ～

1. 日 時 平成25年7月10日(水) 14:00～18:00
2. 会 場 東京電機大学 東京千住キャンパス 1号館2階 1204セミナー室
所在地: 〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番 ※会場詳細は会場案内をご覧ください
TEL: 03-5284-5225 (産官学交流センター)
3. 主な次第
 - (1) 主催者挨拶・次第説明 14:00～
 - (2) 講 演: 14:10～16:30
 - ◇テーマ「制振構造と最適化」 14:10～15:00
講 師 東京電機大学 未来科学部建築学科 准教授 山川 誠 氏
《休憩》
 - ◇テーマ「コンクリート系構造物の耐震補強と修復」 15:10～16:20
講 師 東京電機大学 未来科学部建築学科 教授 立花 正彦 氏
 - (3) 交流会 参加者全員による懇親会 16:30～18:00
★懇親会では飲食を伴いますが、お車でお越しの方にはアルコール類の提供を致しませんのでご了承ください。
4. 募集対象 中堅・中小企業製造業の経営者および技術担当者の方を優先します。
5. 定 員 80名程度(先着順)
6. 申込方法 参加申込書を E-mail (staff@resona-fdn.or.jp) 又は
FAX (03-3444-9546) にてお送り下さい。

～ 講師ご紹介 ～

■ 山川 誠 (やまかわ まこと) 氏 博士 (工学)

略 歴: 京都大学工学部建築第二学科卒業

同大学 助手(助教)、デルフト工科大学客員研究員を経て

2013年 東京電機大学未来科学部建築学科 准教授 現在に至る

専門分野: 建築構造学、特に力学に基づく鋼構造物の数理的設計法・理論的研究を主体とする。

主な社会活動としては日本建築学会/応用力学運営委員会委員を勤めており、同委員会で

いくつかの小委員会活動を行っている。

■ 立花 正彦 (たちばな まさひこ) 氏 工学博士

略 歴: 東京電機大学工学部建築学科卒業

同大学 副手、助手、講師、助教授を経て1999年 教授 現在に至る

専門分野: 建築構造学、特に鉄骨鉄筋コンクリート構造の力学的性状に関する実験的研究を主体とする。

主な社会活動としては2001年には日本鋼構協会/鋼・木質ハイブリッド構造の設計・施工

技術指針資料作成小委員会委員長を勤める。